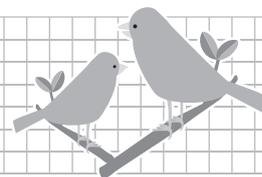


その他の製造業 (舗装材料)	4月の出荷量は735トンにとどまり、前年同月に比べて増加したが、穴埋め工事が主であり依然として厳しい経営状況にある。また、未だに公共工事の発注がないため、予断を許さない状況となっている。
卸売(商業卸)	消費税増税前の駆け込み需要の反動が顕著で、売上は前年同月と比べ減少している。今般の反動は長期化しないと予測しているが、消費者の購買意欲低下を懸念している。
小売 (自動車販売)	4月の新車販売台数は、登録自動車は1,650台(前年同月比87.0%)、軽自動車は2,192台(同91.8%)で、合計3,842台(同89.7%)であった。
小売 (石油販売)	消費税増税の影響により全ての油種が値上がり傾向にあり、価格転嫁が進んでいない状況に加え、消費税増税に伴う販売不振も相まって、苦戦を強いられている。
小売 (家電販売)	消費税増税前の駆け込み需要の反動により、売上は減少に転じた。しかし、近く到来する4Kテレビが家電業界を牽引していくのではないかと期待感をもっている。
商店街	卸、小売業界ともに、消費税増税による顧客の消費意欲の減少と消費税増税前の駆け込み需要の反動により、売上が減少している。なお、菓子類に関しては消費税増税とコンビニの攻勢により、厳しい経営状況となっている。(秋田市)
サービス (自動車整備)	消費税増税前の駆け込み需要による反動の影響を受け、自動車検査台数の売上実績は、前年同月比で16.8%と落ち込んだ。内訳は登録車が17.7%減少、軽自動車は15.5%減少となった。
建設業 (一般建築)	人員増加等の対策を講じたことで、官庁工事の入札成立に結びついているが、人件費や原材料費の値上がりにより売上が増えず採算ベースに乗らない状況となっている。
建設業 (管工事)	組合が取り扱う資材の価格について、メーカーや商社と交渉予定である。資材の値上げは極力抑えたいが、値上げを避けられない状況となっている。
運輸業 (トラック)	先月は例年にないほど荷動きが活発で、車の台数が追いつかない状況であったが、4月は荷動きが悪く、軽油価格の上昇等により収益が減少する結果となった。
その他の製造業 (砂利採取)	市役所関連の工事等が完了したため、骨材の荷動きが悪くなり、4月の売上は3割ほど落ち込む結果となった。(県南地区)

話題の広場



中央会事業より

ものづくり補助金 1次公募一次締切分採択事業所が決定

本会が地域事務局として公募した「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業補助金」の1次公募(平成26年2月17日(月)～5月14日(水))で、3月14日(金)まで受付した一次締切分については、地域採択審査委員会及び全国採択審査委員会において厳正な審査を行い、本県からは29社が採択されました。

採択された企業の皆様に対しては、去る5月9日(金)秋田市のアキタパークホテルにおいて交付申請の手続きについての説明会を開催し、今後、具体的に試作開発等に向けてスタートすることになります。

また、1次公募の二次締切(5月14日締切)分についても多数の応募があり、6月10日(火)開催の地域採択審査委員会、その後全国採択審査委員会の審査を経て、採択企業が決定されます。

【次回公募について】

ものづくり補助金の次回公募は7月中を予定しております。

1次公募で採択されなかった企業の皆様も再度チャレンジができますので、積極的にご応募下さいますようご案内申し上げます。

ものづくり補助金に関するお問い合わせ先

秋田県地域事務局 ☎018-874-9443

〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館6階

ものづくり補助金のホームページ (<http://www.chuokai-akita.or.jp/25monozukuri/index.html>)



【交付申請説明会の様子】



新理事長紹介

役員改選により、下記の方々が新しく理事長に選出されましたので、ご紹介します。

秋田県物流事業協同組合連合会(秋田市)

会長 齊藤 正敏さん

企業名：株式会社八幡平貨物

役職：代表取締役

改選日：平成26年4月16日

秋田県葬祭業協同組合(大仙市)

理事長 半田 雅之さん

企業名：有限会社半田葬儀社

役職：代表取締役

改選日：平成26年5月14日

秋田県石油商業組合

秋田県石油商業協同組合(秋田市)

理事長 西村 紀一郎さん

企業名：株式会社山二

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月15日

秋田県スポーツ用品商業協同組合(秋田市)

理事長 吉田 隆久さん

企業名：有限会社スポーツショップヨシダ

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月22日

秋田中日経済交流協同組合(横手市)

理事長 佐々木 隆さん

企業名：株式会社美遊希

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月23日

協同組合秋田市卸売市場協会(秋田市)

理事長 水沢 幹さん

企業名：秋印秋田中央青果株式会社

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月24日

秋田県ガラス・サッシ商工協同組合(秋田市)

理事長 宮腰 徹さん

企業名：株式会社小島商事

役職：代表取締役

改選日：平成26年5月26日

秋田流通サービス事業協同組合(横手市)

理事長 高橋 厚二さん

企業名：湯沢運送株式会社

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月28日

—会員組合の皆様へ—

今月号から、新しい理事長が選出された場合は、本コーナーで紹介させていただきます。

平成26年4月1日以降の理事長交代につきまして、毎月20日までお知らせいただいた場合、翌月号で紹介いたしますので、本企画広報課までお知らせください(☎018-863-8701)。

併せて、組合のイベント情報などもお寄せください。

■プルタブが寄贈されました ～秋田大学教育文化学部附属中学校～

本会では、社会貢献活動の一環として昨年度に引き続き空き缶のプルタブ回収を行っています。800kg集めると車椅子1台と交換できるため、会員組合や関係者に協力を呼びかけております。

この度、本会の活動を知った秋田大学教育文化学部附属中学校より、プルタブ約180kgが寄贈されましたので、有効に活用させていただきます。

秋田大学教育文化学部附属中学校の皆様、ご協力ありがとうございました。

本会では、引き続きプルタブの回収を続けて参りますので、ご提供いただける場合は、是非、本会総務課(☎018-863-8701)までご連絡ください。



【提供されたプルタブ】

支援団体活動レポート

平成26年度通常総会を開催 ～秋田県アパレル産業振興協議会～

4月25日(金)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、秋田県アパレル産業振興協議会(佐々木繁治会長)の平成26年度通常総会が開催され、関係者27名が出席しました。

総会では、平成25年度の事業報告書及び収支決算書が満場一致で承認されたほか、平成26年度事業計画及び収支予算案などが原案どおり可決決定されました。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、会長には佐々木繁治氏(大同衣料株式会社)、副会長には淡路穰氏と関口正之氏、幹事長には佐賀善美氏がそれぞれ再任されました。

このほか、本年度は東北最大級のアパレル機器展「東北ミシンショー」が横手市の秋田ふるさと村で開催される予定であり、当協議会が中心となって事務局機能を担うことから、その概要について説明を行い、全会員へ参加協力を呼びかけました。



【通常総会の様子】

～周年事業の開催を予定されている組合の皆様へ～

本年度、周年事業(〇〇周年記念式典等)を開催し、組合功労者等の表彰を予定されている組合におかれましては、組合からのご推薦(7年以上の役員経歴を有する等が表彰基準となります。)により本会会長表彰での対応をいたします。

詳しくは本会総務課(☎018-863-8701)までお問い合わせください。



組合ティールーム 協同組合横手卸センター

相談役 多賀糸 敏雄 さん

○業界の現状について

当組合は、モータリゼーションの進行や流通構造の変化に対応した「総合卸センター」の建設のため、昭和48年に24社により設立されました。主な共同事業は、共同施設の維持・管理や金融事業、環境の変化に対応するための各種研修会などを積極的に実施しています。

当組合では、創立40周年を契機に、組合の自立的財務体質の構築と地場産品の振興を図るため、昨年から「みちのく総合商社」プロジェクトを立ち上げました。本事業では、「横手から世界に」を合言葉に、組合員企業の関連商品及び地場産品の卸・小売販売や、組合ブランド第一号としてのオリジナルアイスの開発など、積極的なマーケティング活動を展開しています。

今後は、地元の一次、二次産業や行政と連携しながら、地域で生産する商品をブランド化し、組合の流通網を通じ、県外や海外へ販売する「地産外商」を目指します。

○座右の銘について(普段心がけていること)

「素直な心・素直な判断・素直な決断」です。私が尊敬する松下幸之助氏は、素直とは、「何物にもとらわれない心、物事の真実を見ようとすること」だと言っています。素直であることによって、あらゆる物事に関して適時適切な判断のもとに力強い歩みができる、つまり、「強く正しく聡明になる」と思います。

○趣味について

趣味はゴルフやスケッチなどいろいろありますが、最近では、山地への植樹や、横手川の両岸にあじさいを植えるといった活動に力を入れています。横手は水神さまの町であり、私も幼い頃から山や川に親しんできました。これからも、自然を大切に、ふるさとの美しい景観を守り伝えていきたいと思っています。



平成26年度観光連携ビジネスモデル育成事業(委託事業)のご案内(秋田県)

秋田県では、観光事業者や民間団体等が体験交流プログラム提供者等と連携して行う体験型観光の仕組みづくりを通じ、観光ビジネスのモデル地区を育成します。現在、実施団体を募集しています。

○募集期限：平成26年6月18日(水)17時必着

○委託費：1団体あたり600千円以内

【お問い合わせ先】 観光文化スポーツ部観光振興課 国内観光班(018-860-2265)

第29回国民文化祭・あきた2014 秋田県ボランティアの募集について(秋田県)

秋田県では、第29回国民文化祭・あきた2014の開催にあたり、会場でのお出迎えや受付等のボランティアを募集しています。是非、ご協力をお願いします。

○応募資格：平成10年4月1日以前に生まれた方(18歳未満の方は保護者の同意が必要です。)

○応募期限：平成26年6月30日(月)

○募集人数：(1)開会式・オープニングフェスティバル(10月4日(土)) 50人程度

(2)フィナーレイベント・閉会式(11月3日(祝)) 100人程度

(3)国民文化祭サテライトセンター(会期前後含む)20人程度

(4)ウェルカムイベント(会期中、主に土日祝日) 10人程度

【お問い合わせ先】 観光文化スポーツ部 国民文化祭推進局 ☎018-860-1553

2014年度版中小企業白書を公表しています(中小企業庁)

中小企業庁では、「平成25年度中小企業の動向」及び「平成26年度中小企業施策」をとりまとめ、2014年度版中小企業白書として公表しています。

今回は、小規模事業者に焦点を当て、データや分析で小規模事業者の実態や課題を明らかにするとともに、中小企業・小規模事業者に施策を届け、効率的かつ効果的に支援していくための支援の在り方を分析しています。

「2014年度版中小企業白書」は、こちらからご覧ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/pamphlet/hakusyo/140425hakusyo.html>

中小企業組織活動懸賞レポートを募集しています(一般財団法人商工総合研究所)

(一財)商工総合研究所では、中小企業の組織化に対する助成事業の一環として、「中小企業組織活動懸賞レポート」を募集しています。

○テーマ：自由(例：協同組合、企業組合、商店街などの活動報告など)

○応募資格：中小企業の組織活動に携わっている中小企業者、組合事務局等の実務者

※グループ、団体での応募も可。

○表彰：10点以内(本賞各20万円)

○締切：平成26年10月15日(当日消印有効)

○応募方法：詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.shokosoken.or.jp/> E-mail sri@shokosoken.or.jp

～労働保険の年度更新手続きをお忘れなく～(秋田労働局)

労働保険(労災保険・雇用保険)の保険料は、事業主が年度当初に概算で申告・納付し、翌年度の当初に確定申告の上、精算することとなっていますので、お早めの手続きをお願いします。

○申告・納付期間：平成26年6月2日(月)～7月10日(木)

「平成26年度の労働保険料率の基準料率(厚生労働省)」

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000042712.pdf>

【お問い合わせ先】 秋田労働局 労働保険徴収室(☎018-883-4267)